



# 東アジアの平和構築への提言 —ASEANと協力して

講演

志位和夫 中央委員会議長

日本共産党

# インドネシア 訪問



ASEAN本部でエカパブ・ファンタボン事務局次長と会談する志位委員長（当時）=2023年12月21日、ジャカルタ



インドネシア政府のアダム・トゥギオ外相特別補佐官と会談する志位和夫委員長（当時）=2023年12月20日、ジャカルタ



インドネシアのハッサン・ウィラユダ元外相と会談する志位委員長と田村智子副委員長（いずれも当時）=2023年12月21日、ジャカルタ

東アジアの平和構築への提言  
— ASEAN と協力して

2024年4月17日  
日本共産党中央委員会議長  
志位 和夫

# 東アジア サミット (EAS) 10+8カ国

東アジアの平和構築への提言  
— ASEAN と協力して

2024年4月17日  
日本共産党中央委員会議長  
志位 和夫



日本



中国



韓国



アメリカ



ロシア



オーストラリア



ニュージーランド



インド

## ASEAN

(東南アジア諸国連合)

10カ国



インドネシア



マレーシア



フィリピン



シンガポール



タイ



ブルネイ



ミャンマー



ベトナム

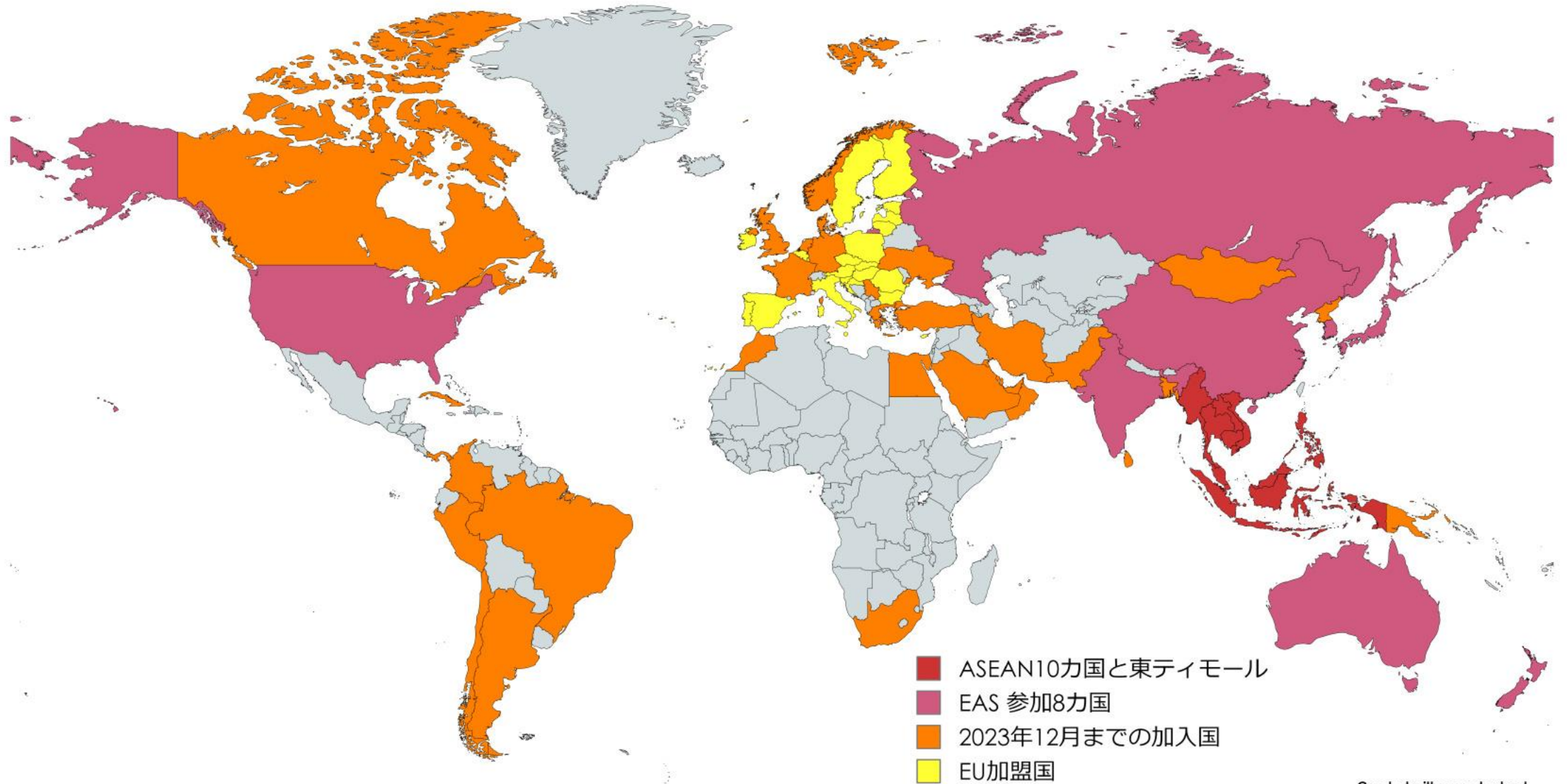


ラオス



カンボジア

# 東南アジア友好協力条約(TAC)の広がり



# ASEAN インド太平洋 構想 (AOIP)

東アジアの平和構築への提言  
— ASEAN と協力して

2024年4月17日  
日本共産党中央委員会議長  
志位 和夫

対抗でなく対話と協力、  
発展と繁栄のインド太平洋をつくる。

東アジアサミット (EAS) など  
現行の枠組みを、対話と協力の  
プラットフォームとして活用・強化する。

紛争の平和的解決を定めた東南アジア友  
好協力条約 (TAC) を平和の指針とし、  
東アジア全体で推進する。

海洋協力、人と物の交流、国連SDGs、  
経済協力など、4分野で協力を進める。

# 日本共産党の 「外交ビジョン」

いま日本がやるべきは、軍事的対応の強化ではなく、ASEAN諸国と手を携え、「ASEANインド太平洋構想(AOIP)」の実現を共通の目標にすえ、すでにつくられている東アジアサミットを活用・発展させて、東アジアを戦争の心配のない地域にしていくための憲法9条を生かした外交である

東アジアの平和構築への提言  
— ASEAN と協力して

2024年4月17日  
日本共産党中央委員会議長  
志位 和夫

# アジア政党 国際会議で (ICAPP)

東アジアの平和構築への提言  
— ASEAN と協力して

2024年4月17日  
日本共産党中央委員会議長  
志位 和夫

アジア政党国際会議(ICAPP)第11  
回総会で発言する志位和夫委員長  
(当時)=2022年11月18日、イスタ  
ンブール



# 欧州左翼党 大会で

東アジアの平和構築への提言  
— ASEAN と協力して

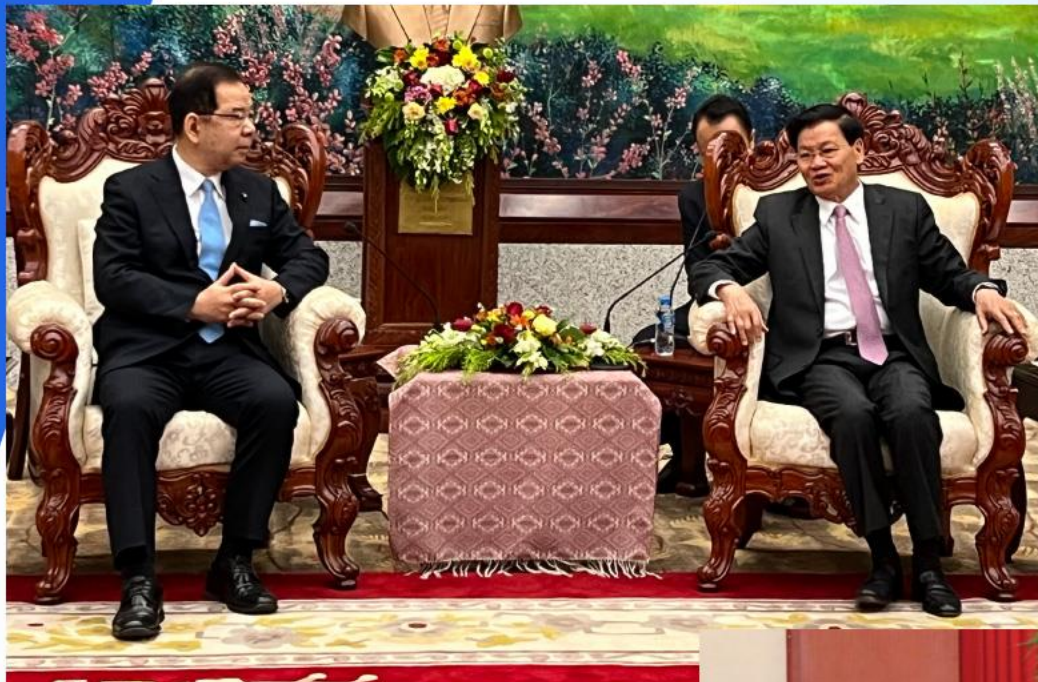
2024年4月17日  
日本共産党中央委員会議長  
志位 和夫



欧州左翼党第7回大会で来賓として発言  
する緒方靖夫副委員長=2022年12月  
10日、ウィーン



# ラオス・ ベトナム 訪問

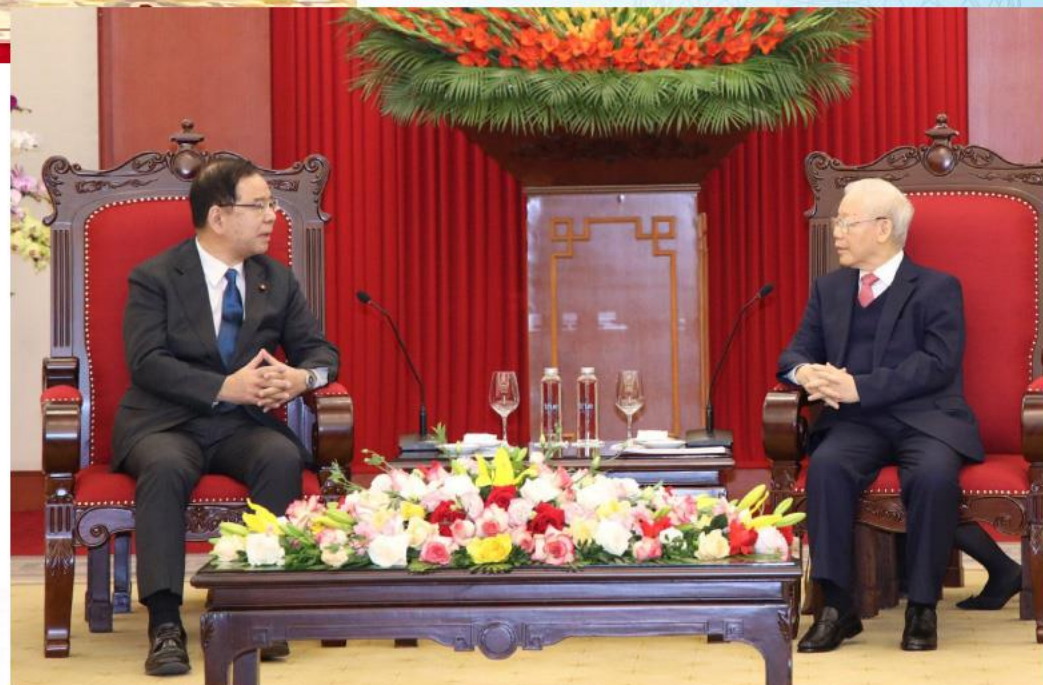


ラオス人民革命党のトンルン・シスリット書記長・国家主席と会談する志位委員長(当時)=2023年12月23日、ビエンチャン

東アジアの平和構築への提言  
— ASEAN と協力して

2024年4月17日  
日本共産党中央委員会議長  
志位 和夫

ベトナム共産党のグエン・フー・チョン書記長と会談する志位委員長(当時)=2023年12月26日、ハノイ



# 国会での 代表質問



東アジアの平和構築への提言  
— ASEAN と協力して

2024年4月17日  
日本共産党中央委員会議長  
志位 和夫

衆院本会議で代表質問に立ち、ASEANの中心性などについて質問する  
志位和夫議長(右)と答弁に立つ岸田首相(左)=2024年2月1日

# 日中関係 での提言



岸田文雄首相と会談し、日本共産党の提言「日中両国関係の前向きな打開のために」の内容を申し入れる志位委員長(当時)=2023年3月30日、東京

東アジアの平和構築への提言  
— ASEAN と協力して

2024年4月17日  
日本共産党中央委員会議長  
志位 和夫

中国の呉江浩大使に日本共産党の提言「日中両国関係の前向きな打開のために」を手渡し、懇談する志位委員長(当時)=2023年5月4日、東京



# 北朝鮮問題 での「要請」

東アジアの平和構築への提言  
— ASEAN と協力して

2024年4月17日  
日本共産党中央委員会議長  
志位 和夫



北朝鮮の核・ミサイル問題の解決に向けた関係6カ国への要請「非核化と平和体制構築を一体的、段階的に」を安倍晋三首相(当時)に手渡し会談する志位委員長(当時)、小池晃書記局長=2018年4月9日、東京

## 非核化と平和体制構築を 一体的、段階的に

### — 関係6カ国への要請

日本共産党幹部会委員長・衆議院議員 志位 和夫

(1)

南北首脳会談が4月27日に開催されることが決まり、続いて5月末までには米朝首脳会談が開催される動きとなっています。私は、北朝鮮の核・ミサイル問題の「対話による平和的解決」をめざす動きを歓迎し、その成功を心から願っています。

(2)

第一は、朝鮮半島の非核化と、北東アジア地域の平和構築です。

ア地域の平和体制の構築——南北、米朝、日朝の緊張緩和・関係改善・正常化を進めることが重要です。北東アジア地域の平和体制を構築するうえで、非核化が不可欠の前提であることは、うまでもありません。同時に、非核化を進めるためには、朝鮮戦争の終結をはじめ、戦争と敵対に終止符を打ち、地域の平和体制を構築し、北

(3)

第二に、その実行方法にあたっては、合意できる措置を話し合っ、一つずつ段階的に実施して目標に近づいていくことが、現実的方法だと考

At the time of the meeting, the Japanese Communist Party (JCP) and the North Korean Workers' Party (NKP) discussed the importance of achieving a peaceful resolution to the Korean Peninsula issue through dialogue and the establishment of a non-nuclear, peaceful system in Northeast Asia. The JCP leader, Shigeo Kishi, emphasized the need for a comprehensive and phased approach to denuclearization and peace building on the Korean Peninsula.

# 国民的・市民的運動を

2023年5月3日の  
憲法集会=東京



## 歴史的な核兵器禁止条約を採択

加盟国約3分の2  
122カ国



国連会議

核兵器禁止条約の採択が決まった歓喜の中で握手を交わす被爆者のサロ一節子さん（中央）と藤森俊希さん（その左）＝7日、ニューヨークの国連本部（片瀬日曜撮影）



「ニューヨーク州池田 閣、日本人発史上初めて核兵器禁止条約を採択する核兵器禁止条約が7日、ニューヨークの長へ、国連本部で開かれていた交渉会議で、122カ国の圧倒的多数の賛成で採択されました。オランダが反対、シンガポールが棄権しました。採択が決まった瞬間、

日本共産党の志位和夫委員長が7日、核兵器禁止条約の採択を受けて、ニューヨークの国連本部で発表した声明は以下の通りです。声明は英文に訳され、各国政府代表や市民社会団体に配布されました。

歴史的条約を力に、  
核兵器全面廃絶の実現を  
核兵器禁止条約の採択を心から歓迎する

2017年7月7日  
日本共産党 幹部会委員長 志位 和夫

「核兵器禁止条約の国連採択は、日本の被爆者をはじめ「核兵器のない世界」を求めた世界各国と市民社会の多年にわたる共同の努力の結果でした。この歴史的な条約は、歴史的な条約であり、これを心から歓迎する。」

（1）

「核兵器禁止条約の採択は、日本の被爆者をはじめ「核兵器のない世界」を求めた世界各国と市民社会の多年にわたる共同の努力の結果でした。この歴史的な条約は、歴史的な条約であり、これを心から歓迎する。」

（2）

採択された条約は、5月12日、現時点で考えられていることは、この条約を採択するに十分な力が世界平和の根拠にあることを示すものとして、きわめて重要である。

条約は、核兵器の法的禁止を

東アジアの平和構築への提言  
— ASEAN と協力して  
2024年4月17日  
日本共産党中央委員会議長  
志位 和夫